

★ Verda Placo 2025 vintro

みどりのひろば 2025年 冬

N-ro 70

Harima Esperanto-Societo(はりまエスペラント会)



nandino

## 新しい年を迎えて(2025年)

稲田正昭

はりまエスペラント会の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご本年の皆様方の健康とご活躍をお祈りいたします。

昨年は京都で開催された関西大会に、はりまエスペラント会から多くの 方々に参加して下さりありがとうございました。今後も毎年、関西地方の何処かで大会が開催されます。それが予定通り進めば私達は7年後位となるでしょう。それを見据えた長期計画、毎年の短期計画、個人に合った計画等を考えなければなりません。学習以外にどうすれば会員を増やすことができるかということも毎年の課題です。はりまエスペラント会を魅力的なものにするには何が必要かを共に考えましょう。

話は変わりますが、ご存知のように世界では、ロシアのウクライナへの進攻、イスラエルとパレスチナの泥沼の戦い、他にもあります。多くの方が亡くなっています。それをだれも止めることができない。ザメンホフがエスペラント語を提案したのは、言葉の違いを無くして、お互いの意思疎通を図ることにより平和な世界を……。ただ、それだけでなく、宗教・思想の違いによるもの、貧富の差によるもの等が争いを生みます。どうすればよいのでしょうか。

以 上

## 2024 Zamenhofa Festo

de Harima Esperanto-Societo kaj Kobe Esperanto-Societo  
TADA Ryuji

La 8an de dec. 2024 Zamenhofa Festo okazis en Urbo Akashi.  
La partoprenantoj estis 22.(5 membroj el Harima)

Ĉi-foje, la gasto ĉeestis el Naruto-Universitato  
de Edukado el Salvadoro.

S-ro Jorge Avia, kiu studas en la universitato  
dum du jaroj ekde septembro, estas membro de  
la Naruto E-societo. S-ino KITANI Masako  
ankaŭ partoprenis por gvidi lin.

Per saluto de prezidanto s-ro INADA la festo  
malfermiĝis kaj post tio sekvis kantado de La  
Espero .

La programo glate iris, kaj "Miaj Rekomendoj"  
precipe preferata lastajare progresis.

Estis sinprezentoj, ŝatokupoj, vojaĝraportoj,  
absorbitaĵa aŭ rekomenda afero k.t.p.

Ili kovris larĝan gamon de temoj, kaj ĉiuj  
prezentantoj estis tiel elokventaj, ke la  
moderiganto enviis al ili la paroladojn.

S-ro Jorge ankaŭ prezentis la landon Salvadoro.  
Li lernis Esperanton per Duolingo en la  
kronviroza pandemio. Post grupa fotado, s-ro  
NAKAMICHI rekomendis librojn. li prenis

tempon por vendi librojn. Poste Kobe E-societo komencis Esperanto-ludon. Haima E-societo kantis kun ĉiuj partoprenantoj la kanton "Lingvo por ni!"

S-ro TUKAMOTO el Harima E-societo partoprenis per skajpo,

S-ino FUJII Yumiko de Tondabayashi E-societo kaj s-ino TERAMOTO Motoko de Sakai E-societo partoprenis.

Ni ricevis informojn pri la venontjara 73a Kongreso de Esperantistoj en Kansajo. Post interŝanĝo de diversaj informoj, ni finis la feston per kantado de La Tagiĝo, Ni havis amuzan kaj amikan tagon.



第26回ひめじ国際交流フェスティバル(姫路)に参加しました。



10月27日(日)10:00-16:00、  
場所は姫路城南、大手前公園にて  
「だれでも話せるエスペラント」と題し  
て展示、案内した。

例年になく「エスペラントてなに？」とか”  
エスペラント”は知っているが  
中身が知りたい？とかフランスに2年間  
いたが興味あるとか？

沢山の来場者があり、久しぶりの  
いい疲れをしました。

みみよりなはなし

宝塚歌劇団ホームページより引用（一部削除）

宝塚歌劇団

ミュージカル「阿修羅城の瞳」

原作：劇団☆新感線「阿修羅城の瞳」（作：中島かずき）

原作演出：いのうえひでのり

潤色・上演台本・演出：小柳奈穂子

ファンタジック・タペストリー「エスペラント！」

■主演・・・星組公演 礼 真琴

作・演出：生田大和

兵庫県 宝塚大劇場

2025年4月19日（土）～2025年6月1日（日）

東京都 東京宝塚劇場

2025年6月28日（土）～2025年8月10日（日）

ファンタジック・タペストリー 『エスペラント！』

古今東西、人類が様々な形で抱いてきた希望・願い・祈り。

かつて存在した古の人々、人間の想像力から生まれた物語の中の人々、野心と欲望の象徴のように大都会に聳え立つ摩天楼の片隅で、燦る希望を抱えた人々……叶えられた願い、届かなかった祈り、時に飽く無き欲望へと姿を変える希望、そしてその先の未来まで。人々の希望と願い、祈りが交錯するとき、エスペラント（＝希望を胸に抱く人）たちは生まれ続けるのだ……

どこか懐かしく、それでいて新しく、どこまでも宝塚。パリ・レビューでもなく、アメリカン・レビューでもない。110年の伝統の、その先へと続く、宝塚レビューの新たな時代へ。この青い星の上で継がれていく、願いと祈り、そして希望を讃えて、礼真琴と共に綴るファンタジック・タペストリー！

なお、この作品の宝塚大劇場公演において、第111期生が初舞台を踏みます。もう111期生が入団するのか、一年は早い。ている。

## 第21回姫路国際交流スプリングフェスティバル

### 「エスペラントで話そう」

エスペラントの会話と歴史、世界大会などの紹介。

日時：2025年3月9日（日曜日）午前10時～午後3時半

場所：イーグルひめじ4階 第3会議室

**当日、はりまエスペラント会の会員は9時に集合です。**

**2025年度はりまエスペラント会総会を行います。**

はりまエスペラント会の会計報告 (2024 年度)  
 郵便料金値上げを考慮して VP 発送先を削減した。なお会合に参加  
 できない会員など 4 人の会費 17,600 円が未納になっている。

2024 年 1 月～12 月

要件	収入	支出		備考
会費	53,600			会員 12 人。未納 4 人
例会参加費	6,000			イーグレひめじ
寄付	1,256			切手
Z 祭剰余金	2,676			前年分含む
KLEG 会費		26,240		月 250 円/人。11-12 月分未納
例会会場費		11,500		イーグレひめじ
機関誌		8,000		VP66-69
消耗品		2,006		封筒
郵送費		11,174		LM, VP 発送
広報活動費		13,000		交流フェス出展料、コピー代
その他	2,600	19,325		交通費、Z 祭会場費仮払精算
合計	66,132	91,245	-	
繰り越し	184,080	158,967		

収支小計 ▲ ¥25,113 残高 ¥158,967

会費：4,400 円。準会員は 2,400 円。会員 12 人。  
 その他：収入は KEK、Z 祭剰余金と切手の寄付、支出は KLEG(曾  
 根)までの交通費、コピー代など。KLEG 会費 12 人分月額 3000 円。  
 Verda Placo：毎号 40 部プリント。会員に配布と、KLEG 加盟グル  
 ープに KLEG 事務所経由で配布。また、日本エスペラント協会(JEI)  
 と岡山エスペラント会など 4 箇所にも送付。

**例会の記録** Kie, kiam, kiuj kunvenis kaj kune lernis?

<姫路:イーグレ・ボランティア室又は会議室>午後1時半~4時

10月24日(木) 中村、大前

11月14日(木) 中村、大前、河野、中川

11月28日(木) 中村、大前、山岸

12月12日(木) 中村、山岸

予定: 1月9,23日、2月13,27日、3月13,27日

学習内容: 作文とCDエクスプレス, Vojaĝo de Onia

<加古川:生活創造文化センター>例会は休会中、代わりに

**Skajpo** 学習は毎週水曜日 20時~21時

8回 延べ16名、2時間30分でした。

**今後の予定** Kie, kiam ni kunvenos?

★姫路 毎月2回 第2,4木曜日を原則として行う。

★加古川(しばらくは、休会します。)

★Skajpo (毎週水曜日 20時~21時)

どなたでも参加してください。(音声のみの学習会)

**編集後記: Feliĉan novjaron! 2025年 令和7年**

新しい年が始まりました。ことしこそは、今年こそはと年を重ねています。3月にスプリングフェステバルがあります。年次総会も開きたいと思います。なかなか、皆様と会う機会がなく、こぞって参加をお願いします。

★★

Verda Placo (みどりのひろば) n-ro70 2025年 1月20日

発行: はりまエスペラント会 Harima Esperanto-Societo

(671-1222 姫路市網干区宮内106-3 稲田正昭)

編集: 多田龍二 明石市西明石町5-6-2 [tadaryuji72@gmail.com](mailto:tadaryuji72@gmail.com)